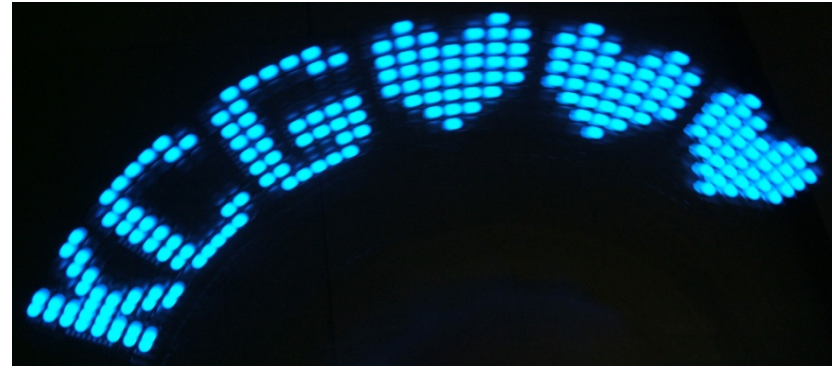


# 表示パターンの作成

## ●電子メッセージー

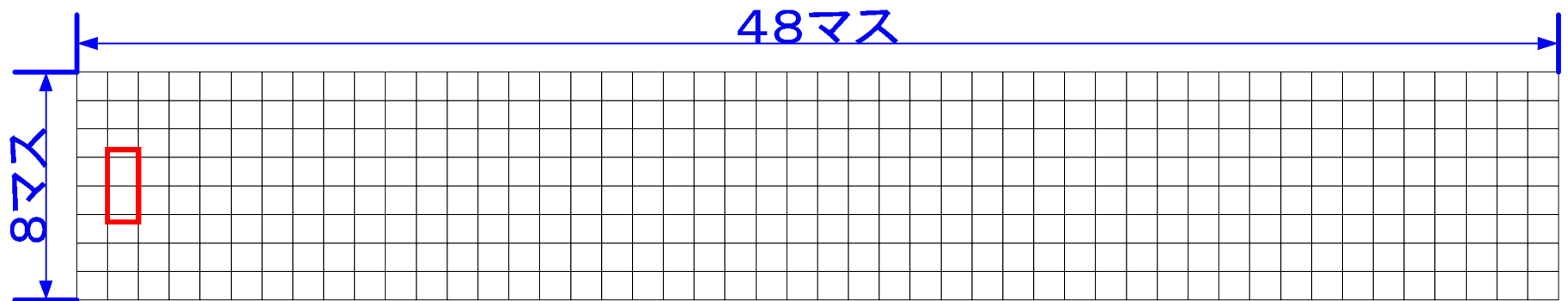
- 縦1列に並べたLEDのを横に振って文字を表示させます。
- LEDの点灯タイミングを変えることによって、色々な文字や絵を表示させることができます。
- 目の残像現象を利用しており、表示させる光を残像が残るほど高速で移動させていくことによりイメージを表示させています。



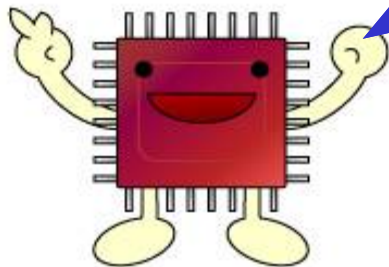
## ●表示のパターン

### ●表示するパターン

表示する文字や絵は図のようなマス目にイメージパターンを用意して  
順番に縦1列(8マス)のイメージパターンをLEDに送ってLEDを点  
灯します。



縦1列(8マス)のイメージパターンに  
合わせてLEDが図のように点灯します。



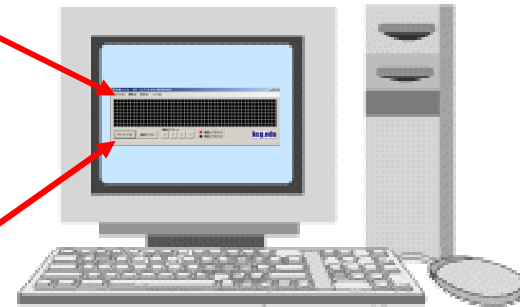
# イメージパターンの作成

## ● イメージパターンの作成

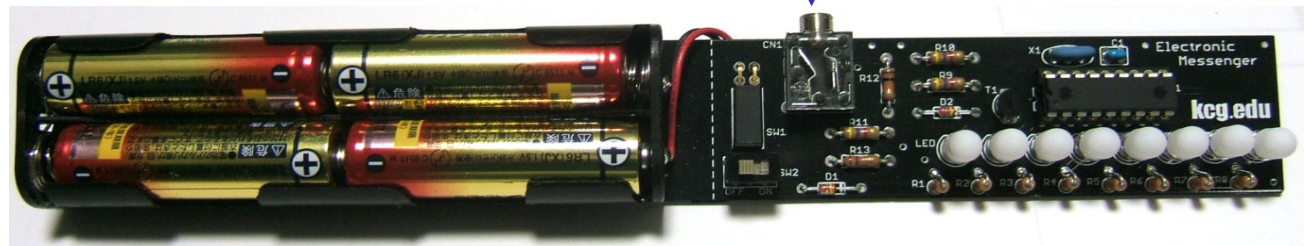
- 「電子メッセンジャー」用のイメージパターンを作成するには専用のソフトを使います。
- 作成したイメージパターンはパソコンから「電子メッセンジャー」へダウンロードします。



パターンエディタ



ダウンロード

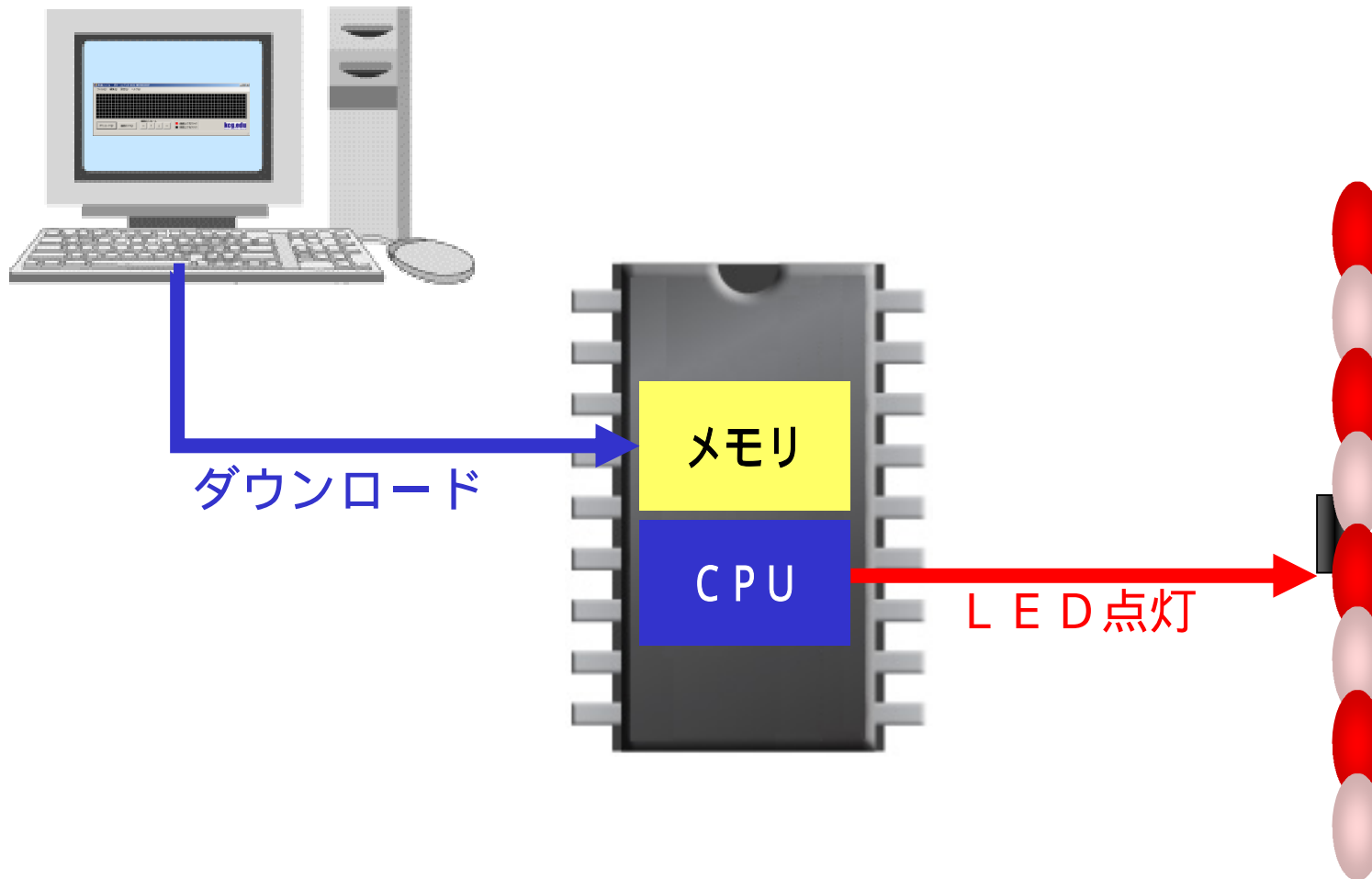


電子メッセンジャー

## ●イメージパターンの作成

### ●ダウンロード

ダウンロードしたイメージパターンはマイコン内にある「メモリ」に記憶されます。このメモリは電源を切っても記憶が消えません。



## ●イメージパターンの作成

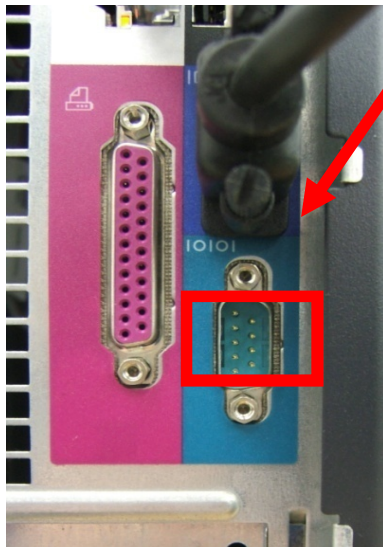
### ●「ダウンロードケーブル」の接続



このコネクタは「電子メッセンジャー」に接続します。



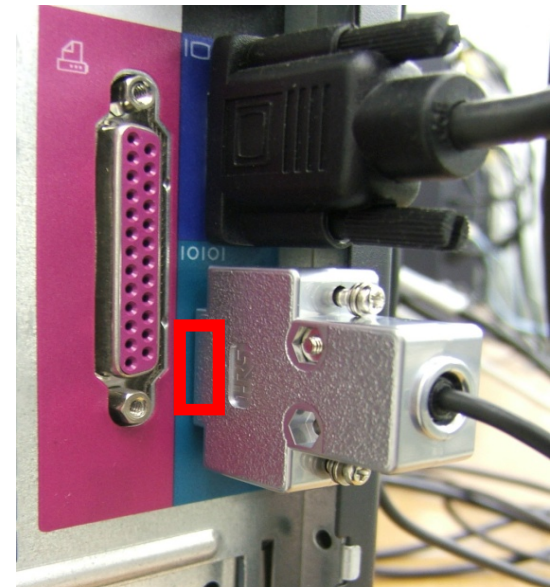
このコネクタは「パソコン」に接続します。



Dサブ9ピンコネクタ

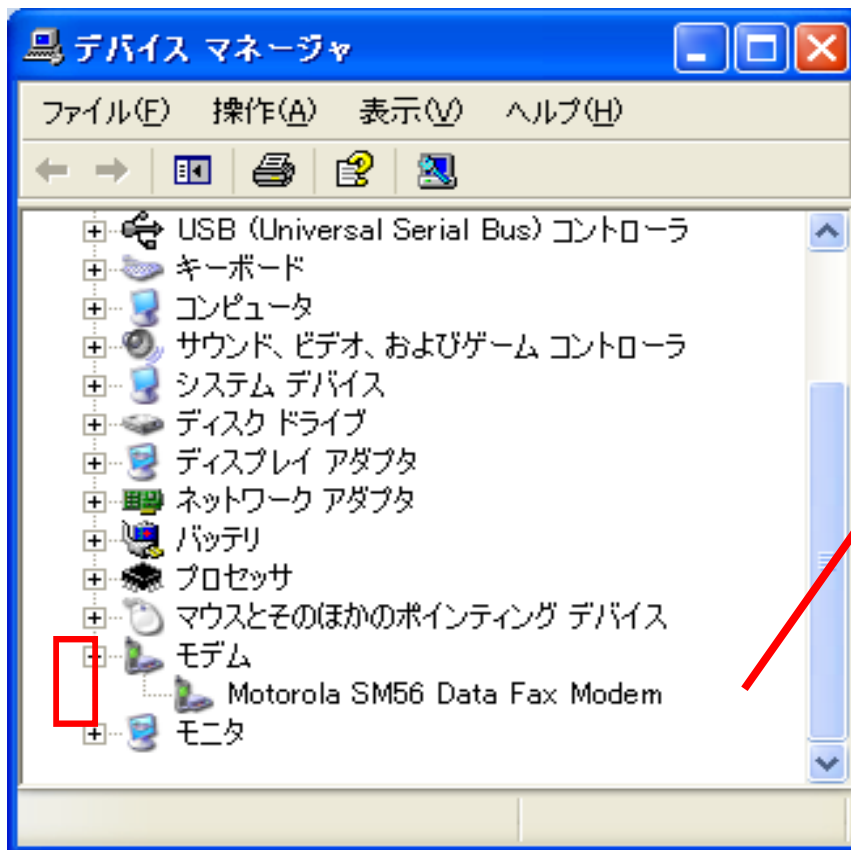
- シリアルポート ,  
RS - 232C と呼ばれています。
- パソコンでは「COM1」 ,  
「COM2」という名前が付いています。

接続したところ



## ●イメージパターンの作成

- モバイルPCなどで、RS - 232CのCOMポートが1つ多く認識することがあります。
- これは、PC内部のモデムなどがCOMポートとして接続されているからです。



モデムなどが「COMxx」として  
接続されている場合がある。

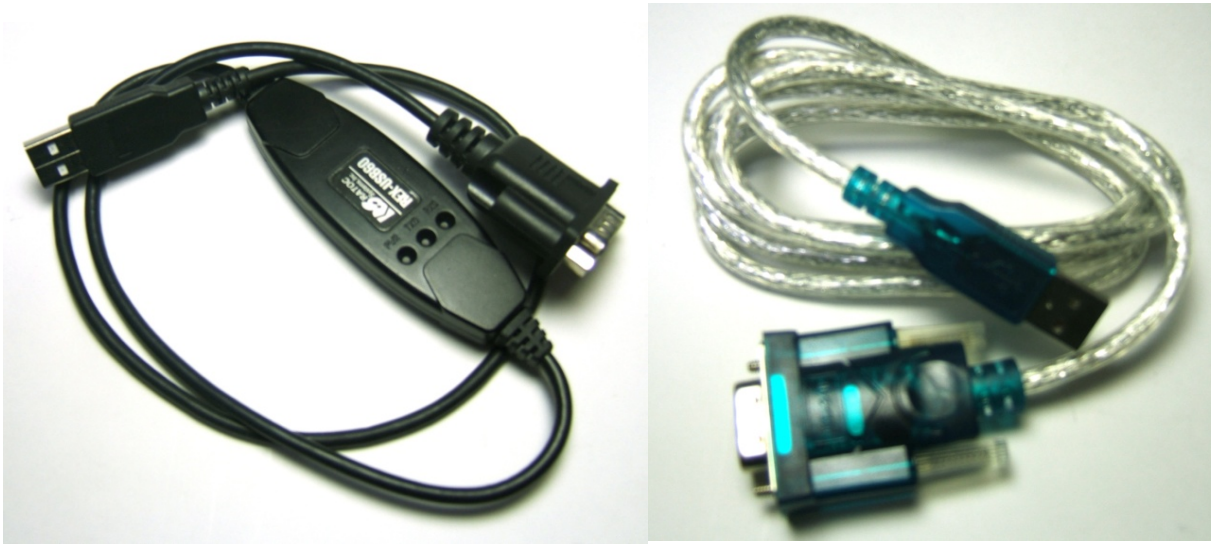


## ●イメージパターンの作成

- RS - 232CのCOMポートないパソコンで使う時は・・・

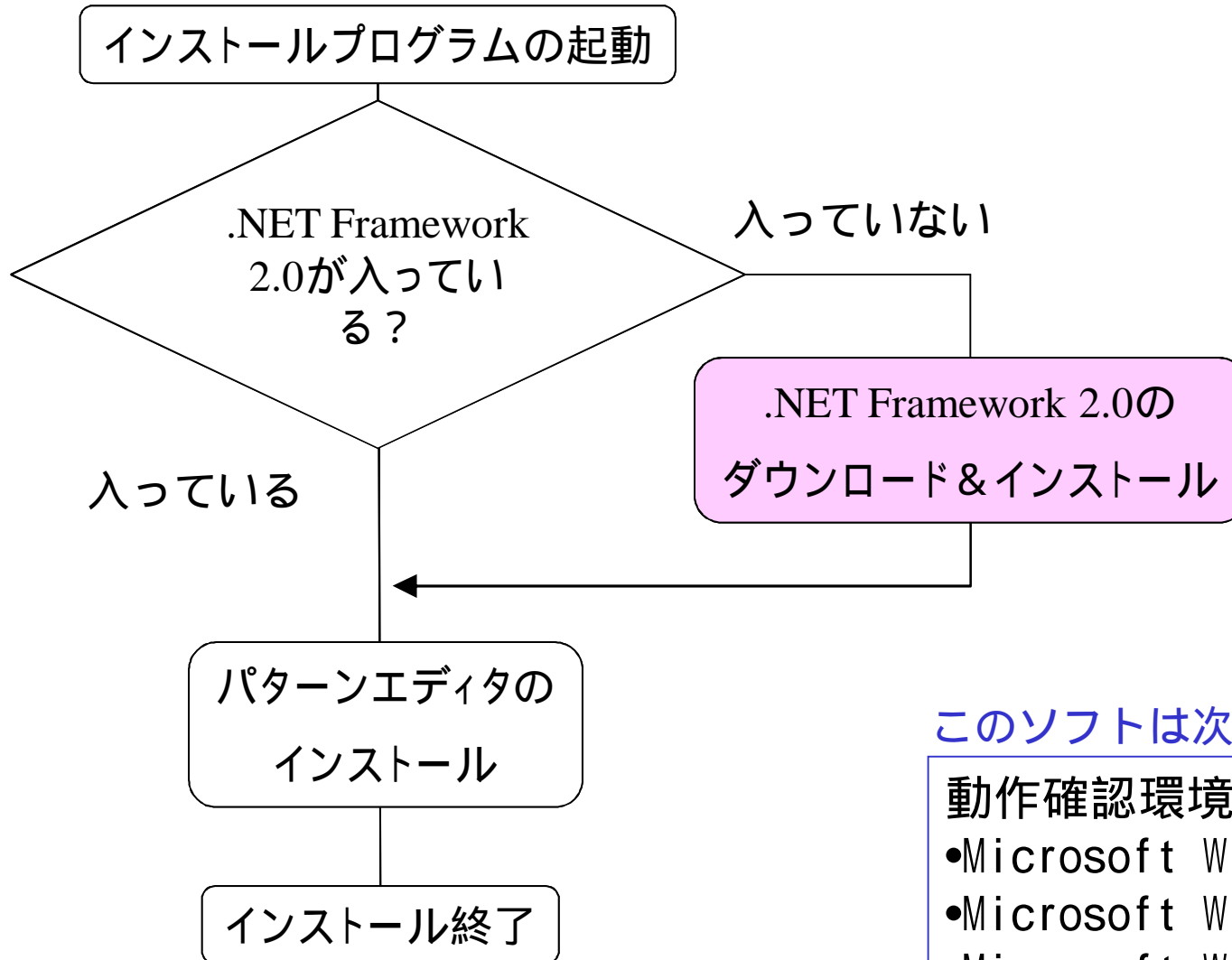
最近のパソコンではRS - 232CのCOMポートが無い機種もありますが、市販されている「**USB - シリアル変換ケーブル**」を使うとRS - 232CのCOMポートが利用できます。

### 製品例



# 「パターンエディタ」のインストール

## ●インストールの手順

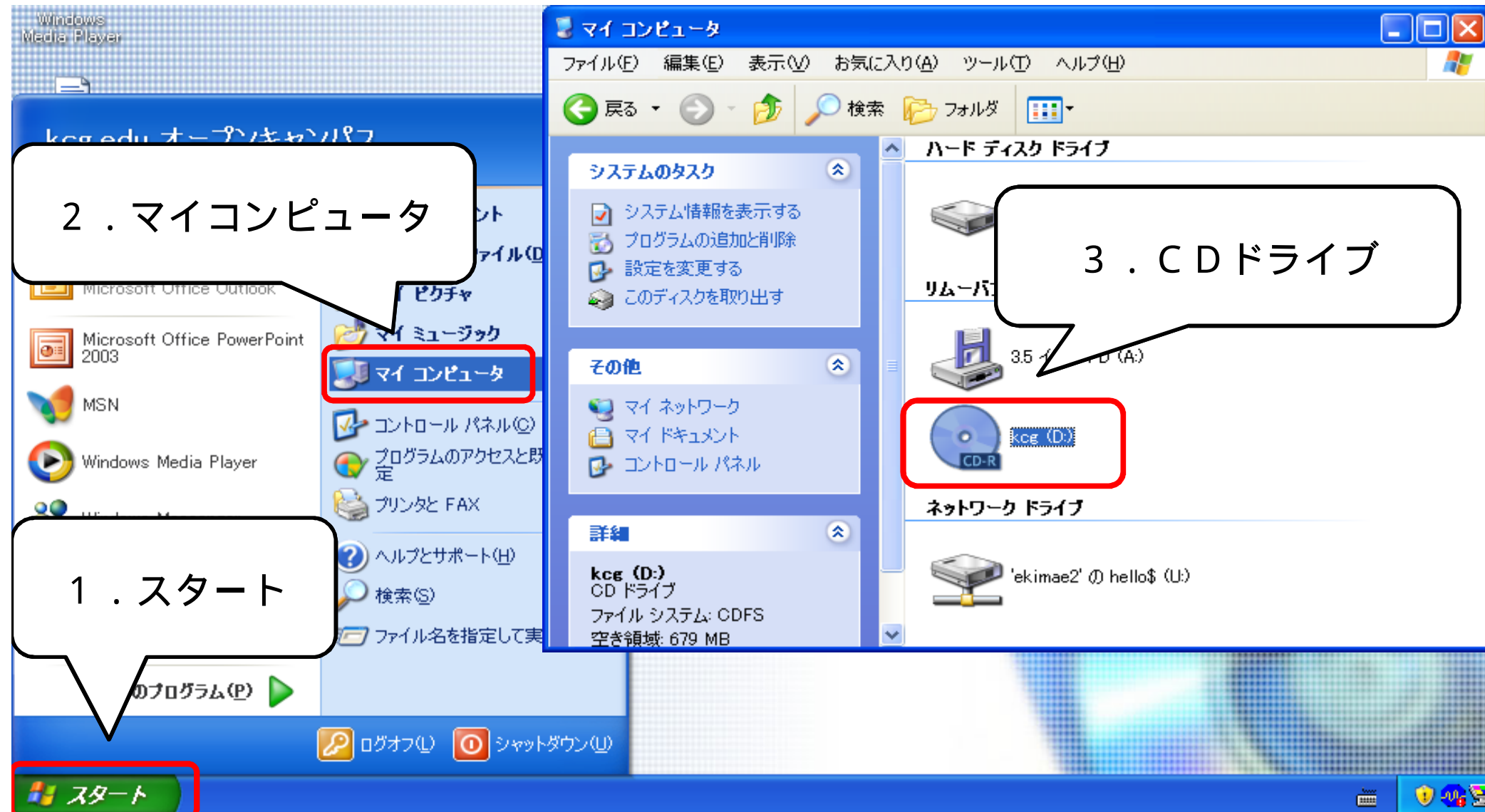


このソフトは次の環境で動作します。

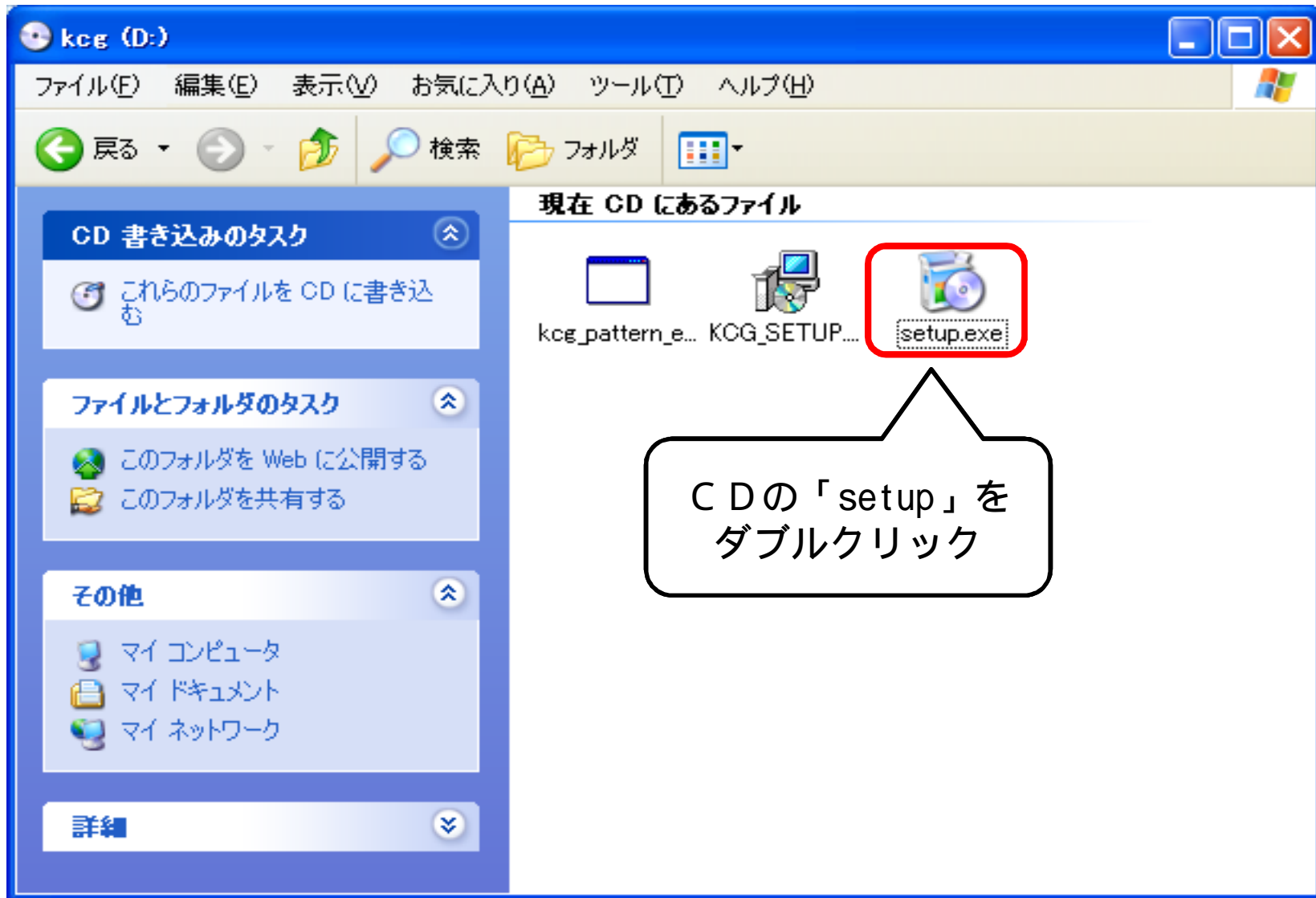
### 動作確認環境

- Microsoft Windows 2000 SP3
- Microsoft Windows XP SP2
- Microsoft Windows Vista

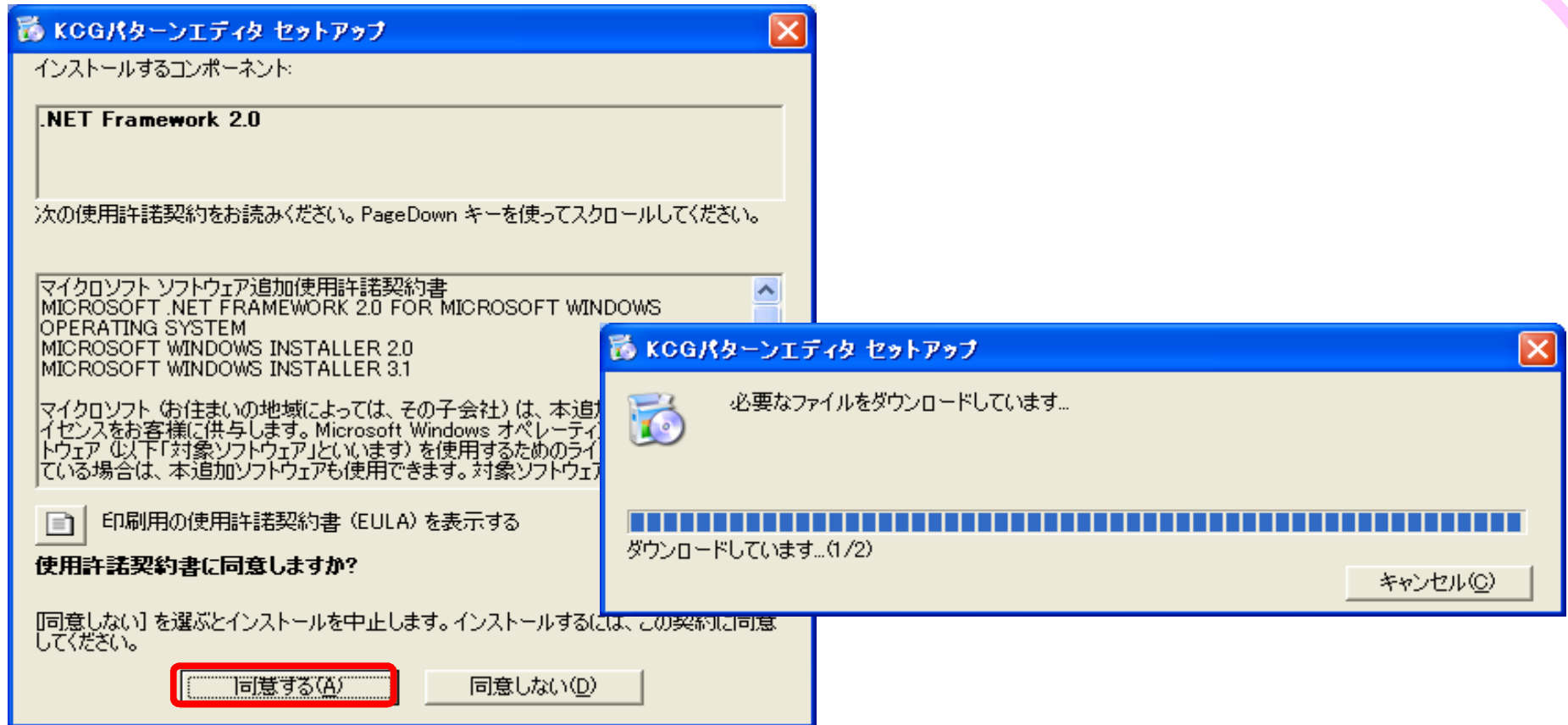
- インストールプログラムの起動
- CDを入れCDドライブを開いてください。



## ●インストールプログラムの起動

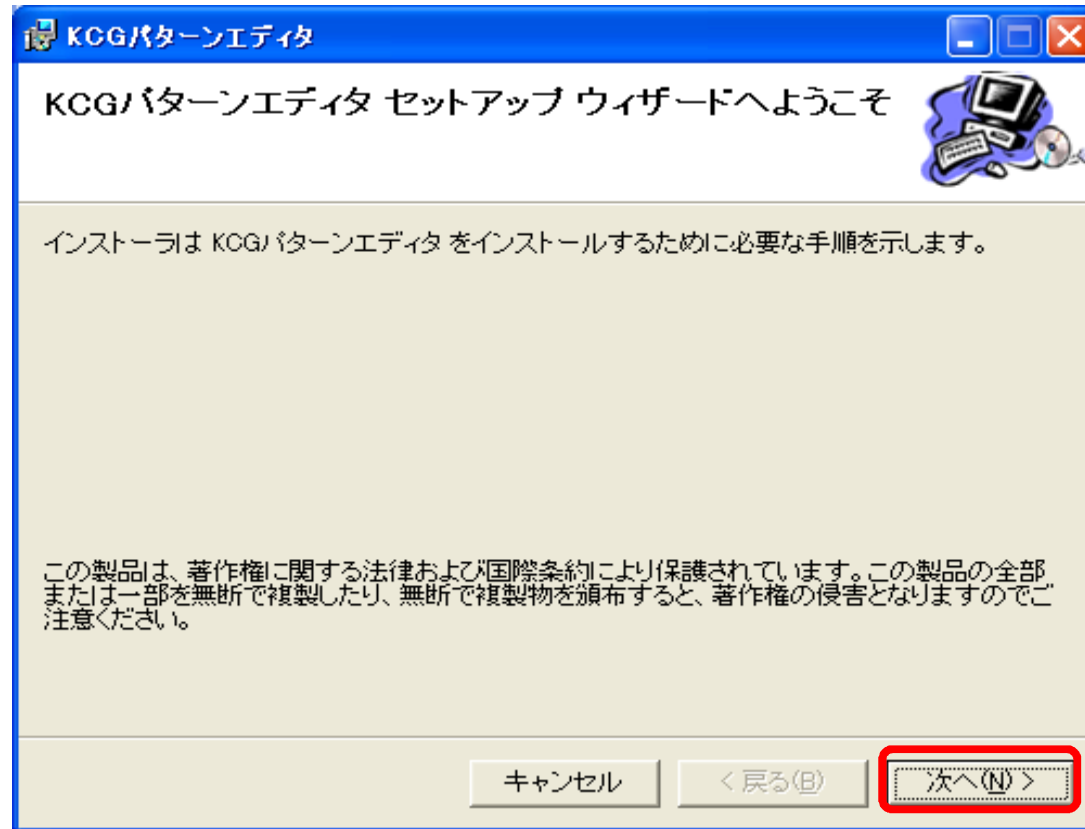


## ●.NET Framework 2.0がない場合



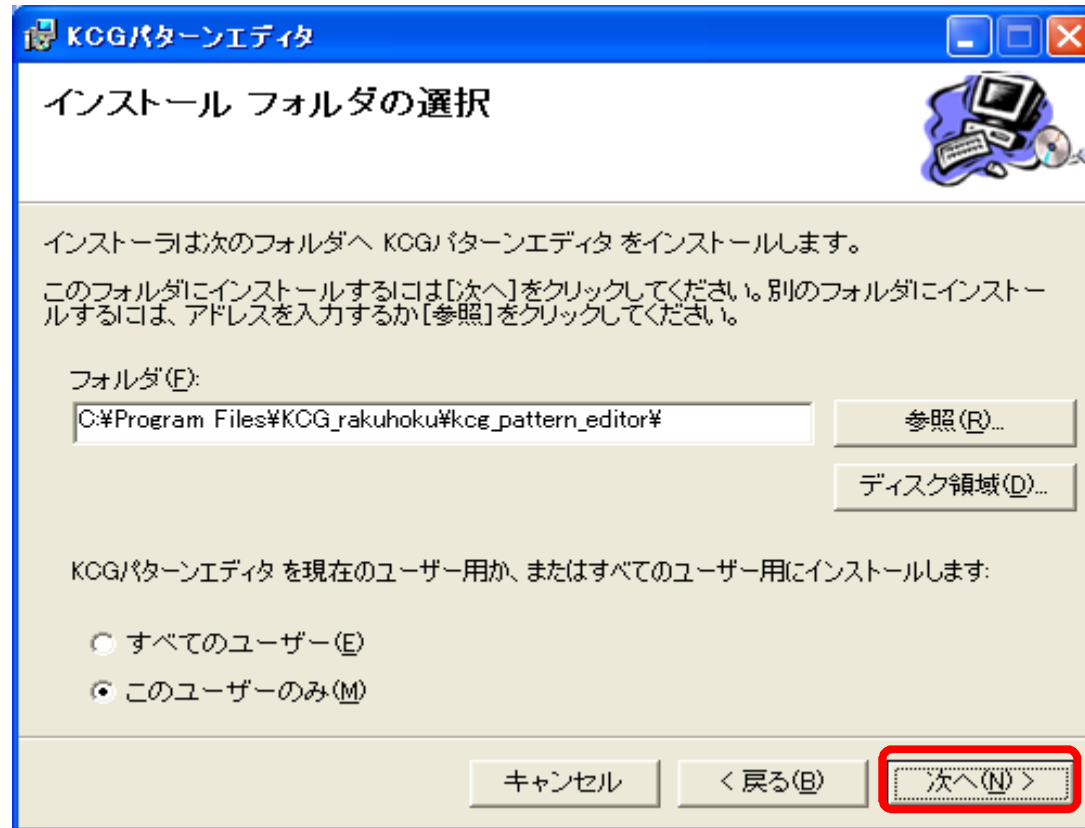
.NET Framework 2.0がない場合、  
インターネットから自動的にインストールされます

## ● 「パターンエディタ」のインストール



「次へ」を押してください

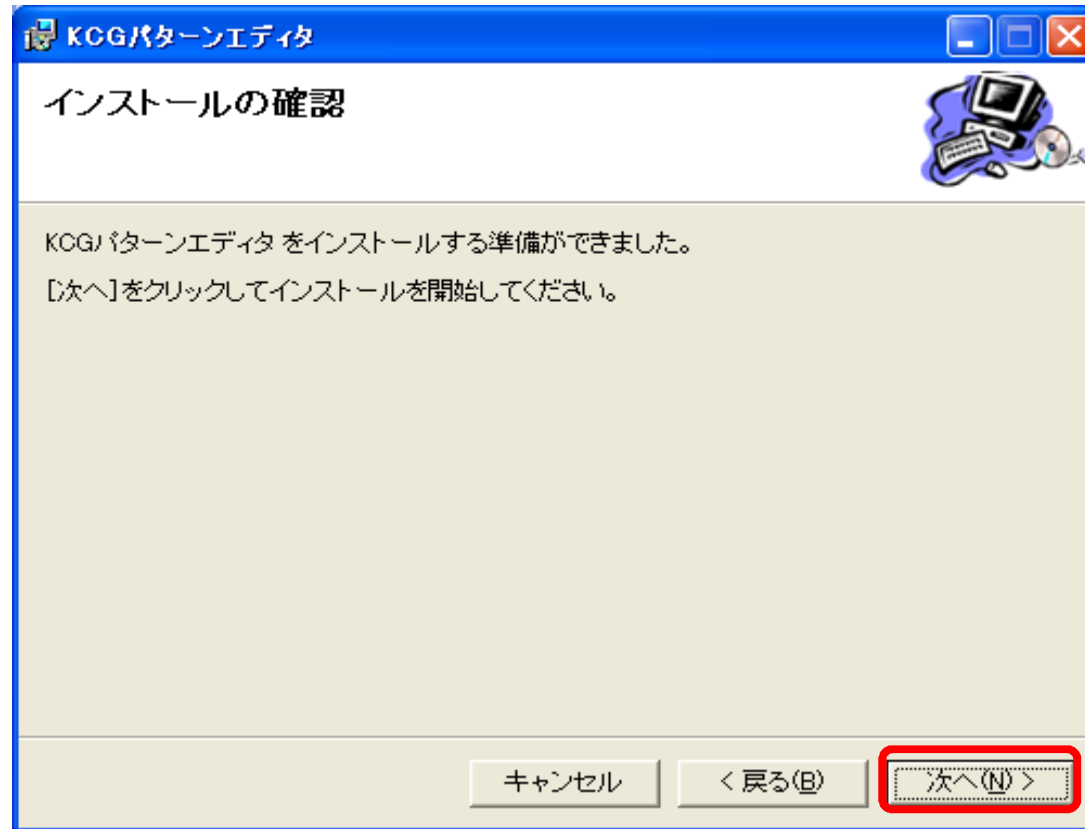
## ● 「パターンエディタ」のインストール



何も変更せず「次へ」を押します。

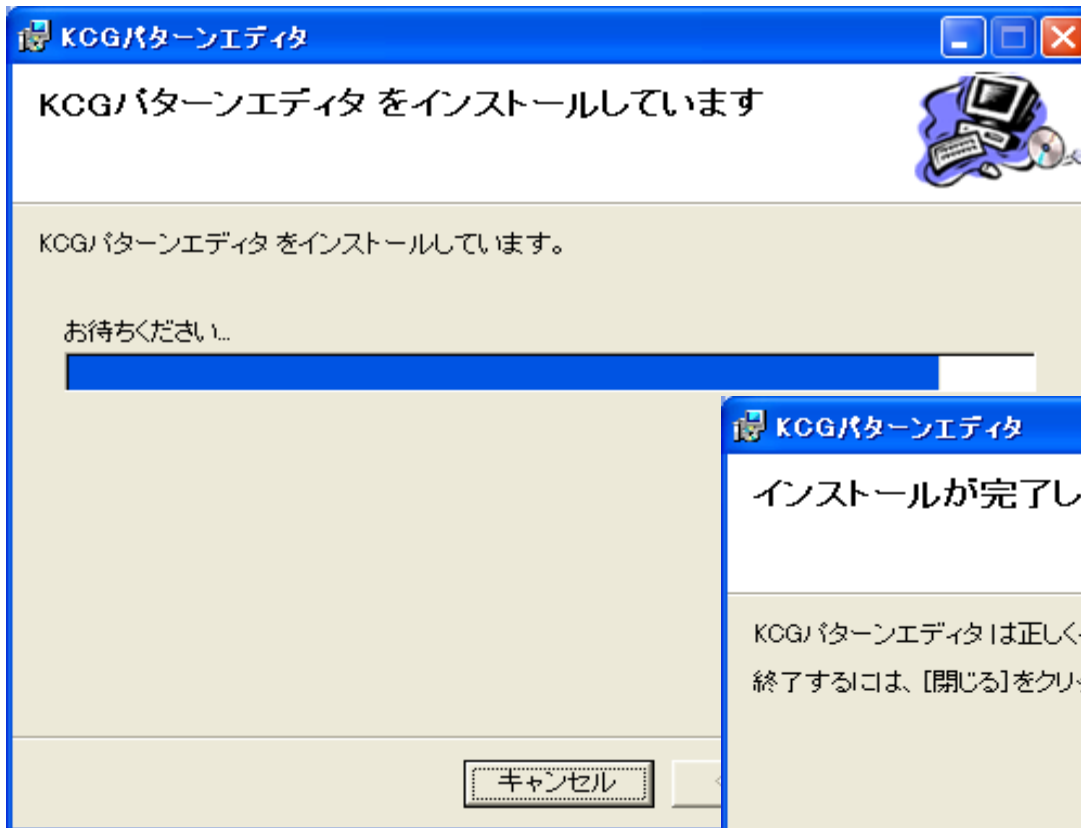


## ● 「パターンエディタ」のインストール



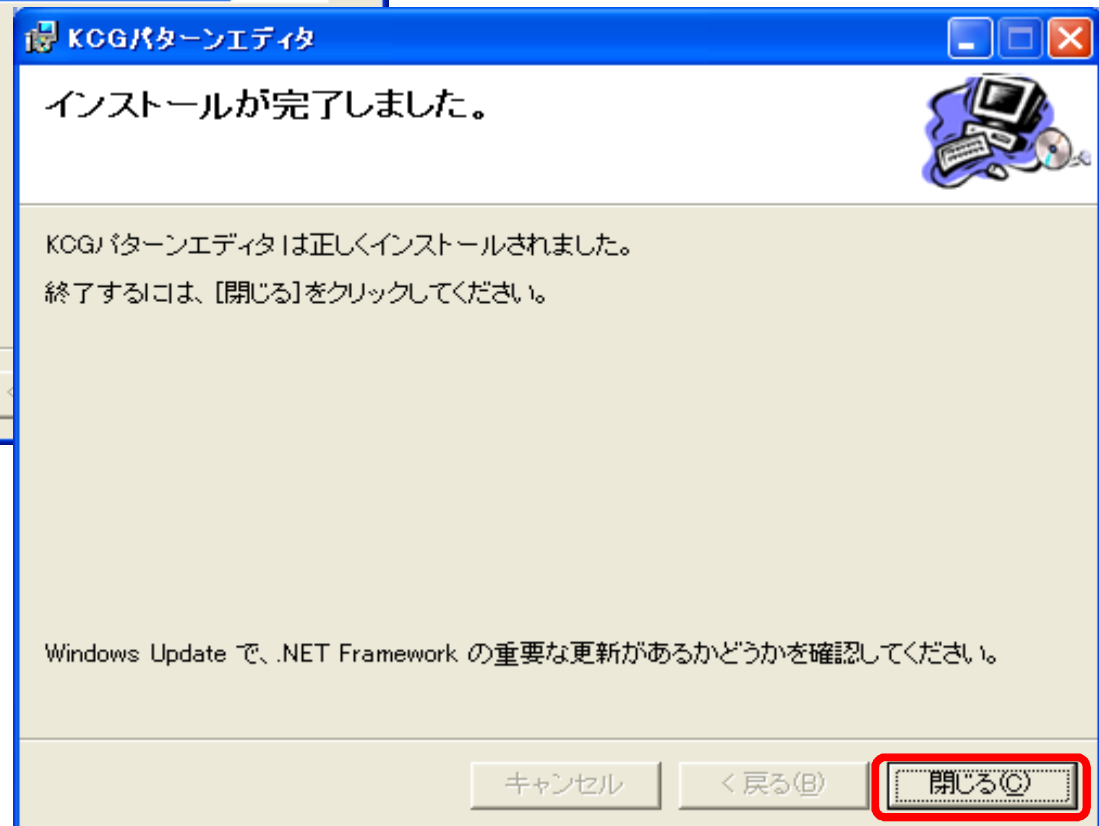
「次へ」を押すとインストールが開始されます。

## ● 「パターンエディタ」のインストール



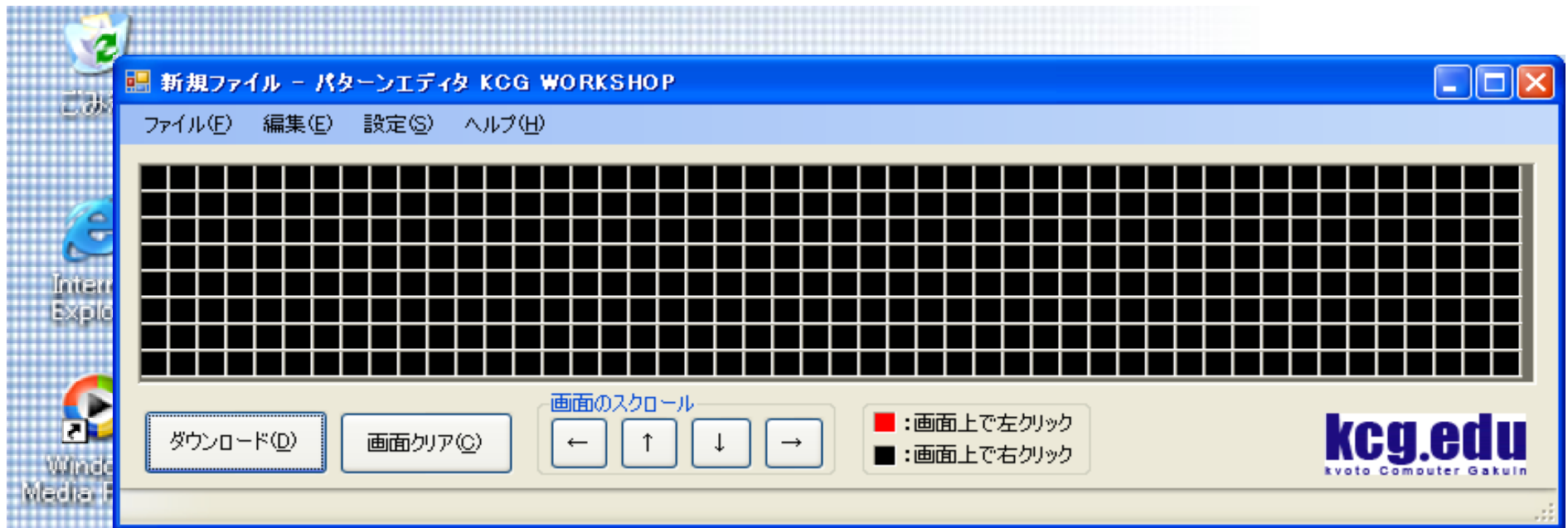
自動的に進みます

「完了しました。」と出たら「閉じる」で完了です。



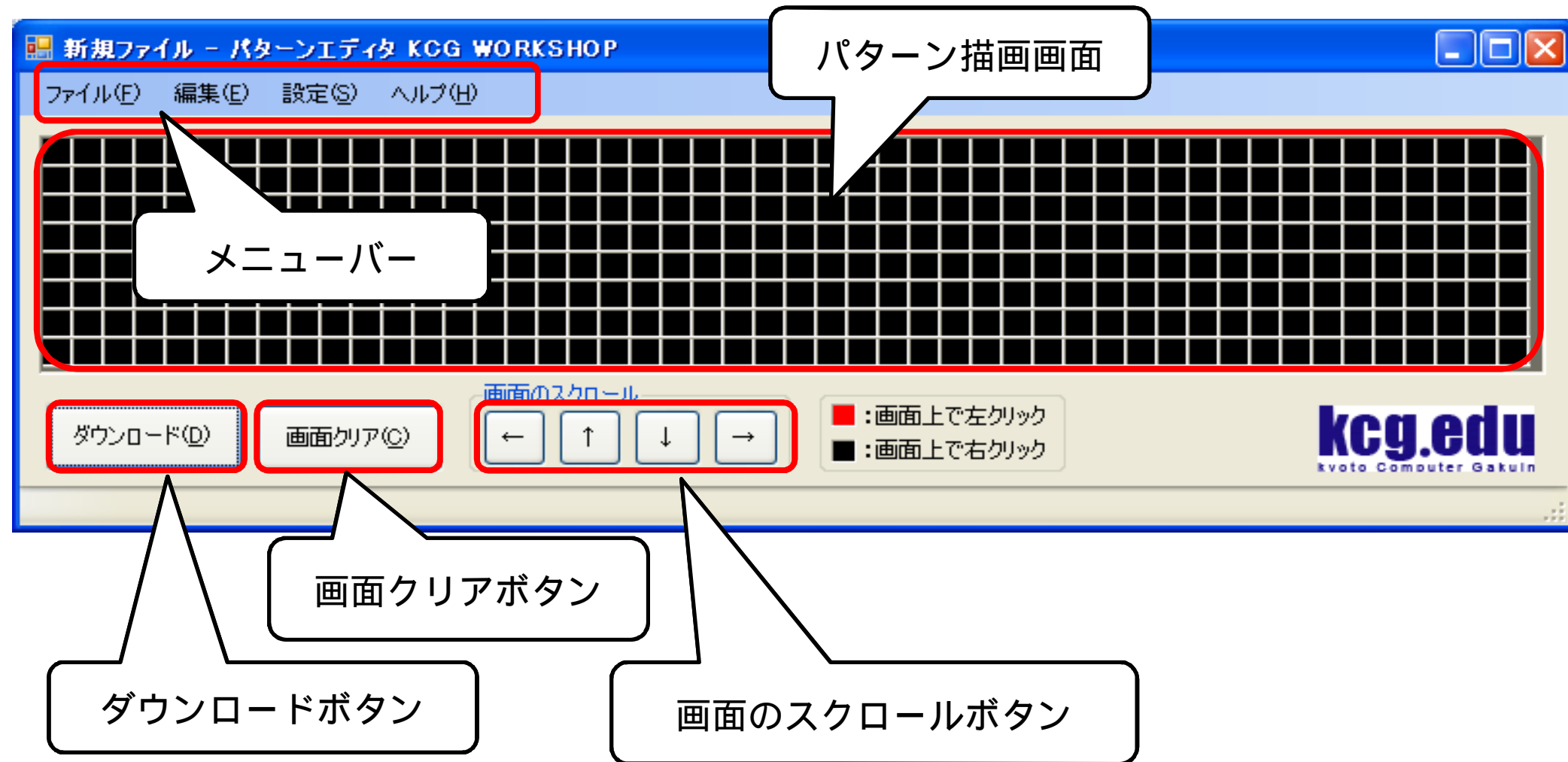
# 「パターンエディタ」の起動

## ● 「パターンエディタ」の起動



インストール後，デスクトップにアイコンが現れます。  
アイコンをダブルクリックで  
パターンエディタが起動します。

## ●画面説明



# 通信ポートの設定

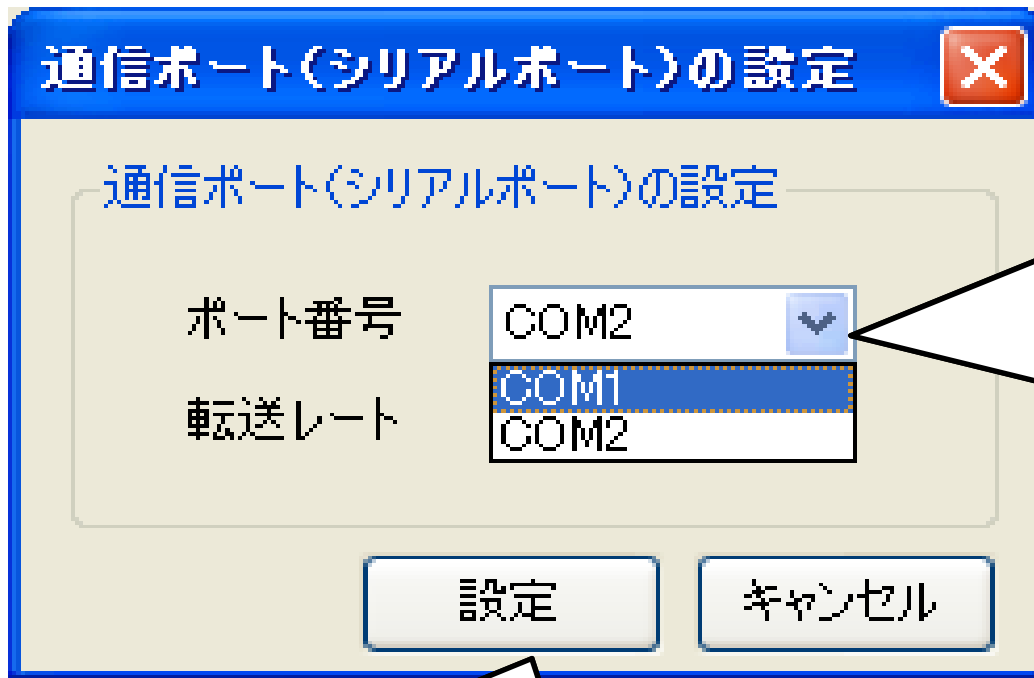
## ●通信ポートの設定

- ダウンロードケーブルがつながっている通信ポートを設定をします。
- メニューバーから「設定」「通信ポートの設定」を選び、設定画面を出します。



## ●通信ポートの設定（２）

- ダウンロードケーブルを接続した通信ポートの番号を選びます。



ここをクリック

PCが持っている通信ポートの  
番号一覧が表示されます。

ダウンロードケーブルが接続さ  
れている番号を選んでください。

「設定」をクリックで決定



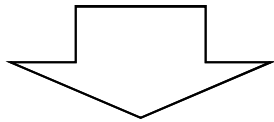
# パターンの編集

## ●イメージパターンを描く



パターン描画面面で  
左クリックするとLEDを点灯パターンを描画します。  
右クリックするとLEDを消灯パターンを描画します。

## ●画面のスクロール機能



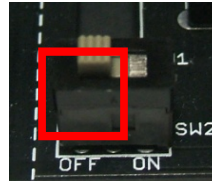
- 「画面のスクロール」にあるボタン（ ）を押すとイメージパターンを上下左右へずらすことができます。

# パターンのダウンロード

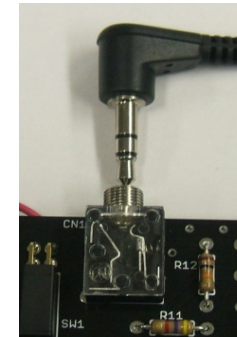
# ●パターンのダウンロード

- 「電子メッセンジャー」にダウンロードケーブルを接続

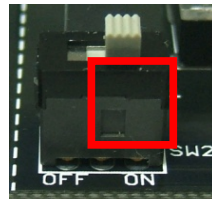
電源をOFFにします。



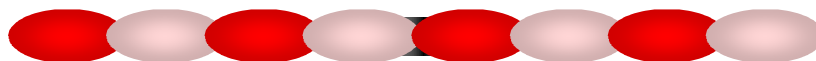
コネクタを接続します。  
奥までしっかりと差し込んでください。



電源をONにします。



LEDが点灯してダウンロード待ちになります。



## ●パターンのダウンロード

- ダウンロードボタンを押します。
- 電子メッセージャのLEDが点滅したらダウンロード終了



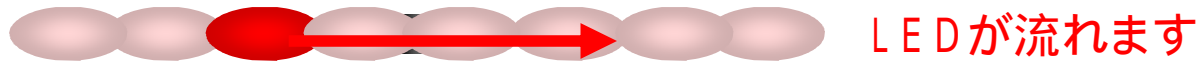
ここを押すと  
ダウンロードが  
始まります。

これが出た後、  
電子メッセージャのLEDが点滅して  
いればダウンロード完了

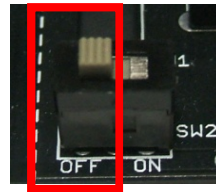
## ●パターンのダウンロード

### ●ダウンロード終了

LEDが点滅したらダウンロード終了です。



電源をOFFにします。



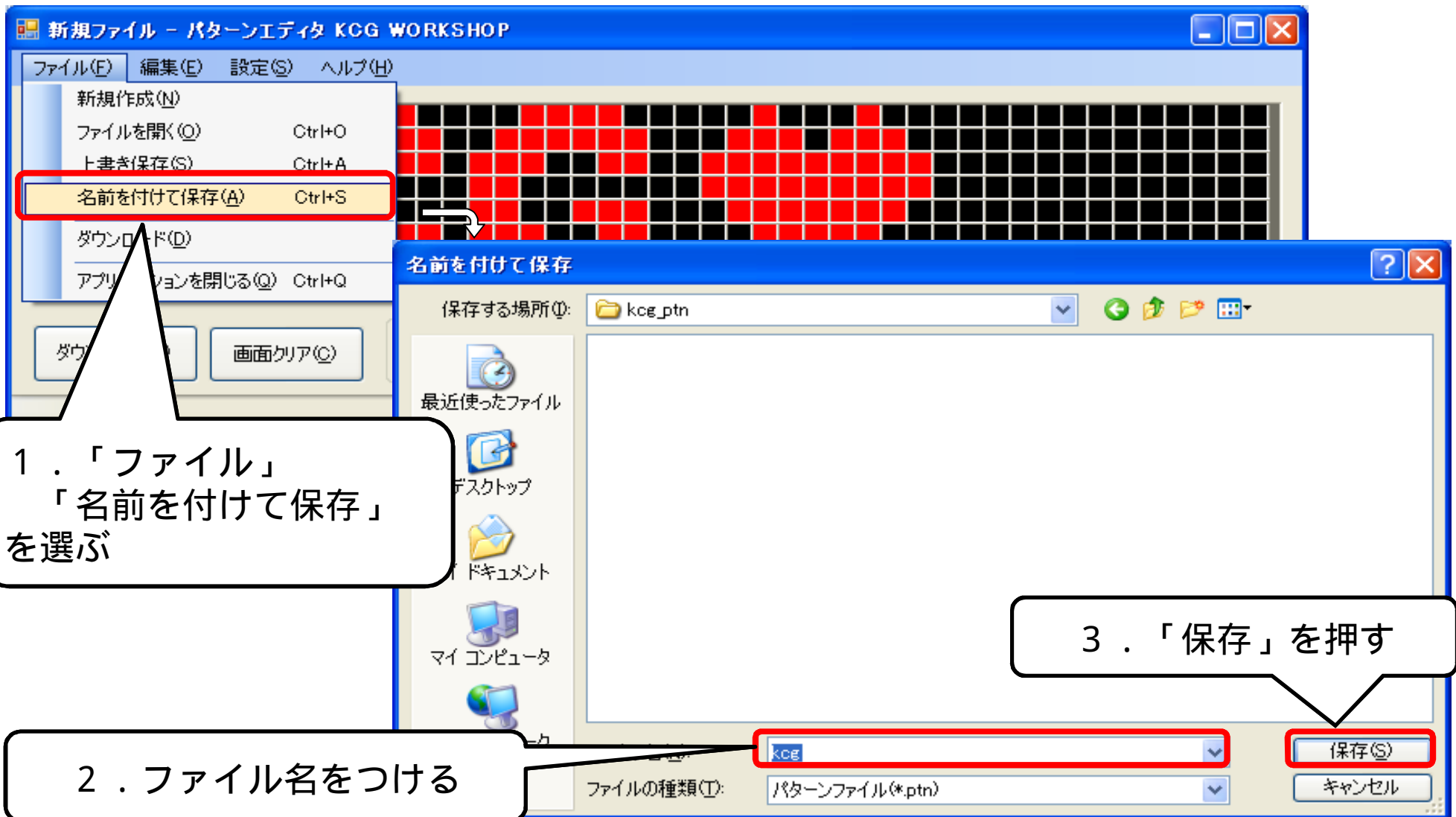
コネクタを外します。



# パターンの保存と読み込み



- パターンの保存
- 作成したパターンをファイルに保存しておけます。



# ●パターンの読み込み

- ファイルから読み込む場合はこのようにします。



## 振る時の注意

- 自分の近くに人や物がないことを確認してください。  
誤って、周囲の人を傷つけたり、他の物に損傷を与える可能性があります。
- しっかりと握り、振っている途中で手を離さないでください。
- 速く振っても綺麗に表示されません。適度な速さで振ってください。
- 濡れた手や手袋をして振らないでください。滑って飛んでいきます。

